

## 鎌ヶ谷市公共下水道事業審議会会議録

1. 開催日時 平成 22 年 8 月 23 日(月)午前 10 時より
2. 開催場所 第 4 委員会室 (市役所 6 階)
3. 議題 正・副会長の選出・その他
4. 出席者 村山和彦委員 榊岡源一郎委員 大坊博幸委員  
佐藤明治委員 菅野勝利委員 川上輝委員  
唐澤優子委員
5. 欠席者 なし
6. 事務局 小林都市建設部長  
高地都市建設部次長兼下水道課長  
山中下水道課主幹事務取扱水洗普及係長  
貞方副主幹事務取扱建設係長  
林計画業務係長  
谷高主査補  
小川主任主事
7. 傍聴者 0 名
8. 議題等の決定事項
  1. 会長に村山和彦委員、副会長に榊岡源一郎委員を選出し決定。
  2. その他  
会議録署名人を大坊博幸委員に決定。  
諮問案件である「鎌ヶ谷市公共下水道事業江戸川左岸流域関連公共下水道の再評価」について、次回からの審議にあたり、以下の項目について説明を行った。

(1) 鎌ヶ谷市公共下水道についての説明

(2) 再評価についての説明

《質疑応答》

会長

ご質問はございますか。

特別ないようですが、お願いをしてもよろしいでしょうか。

今、立て板に水で説明されたのは、私も相当専門家に近い方なのですが、正確に理解することがなかなか難しい。早すぎて。それで、今読まれた原稿のコピーとパワーポイントのコピーを皆さんの所に送っていただけないでしょうか。再評価とはこういうことで、江戸川はここでと説明されても資料がないとわからないと思います。わからないまま、ただ審議会に出ましたと言っても無責任だと思いますので、少なくともわかったことになることができる位の資料があった方がよいと思います。

事務局

それにつきましては、後日用意して、皆様の所へ郵送いたします。

市内の地区がどこかについては、簡易的な説明でわかりづらかったかと思います。再評価制度につきましても非常にわかりづらいと思います。再評価というものは、様々な改革の中で、今までは国や県が進めてきたものを、再度皆さんの目線で見えて評価して頂いて、それで問題があれば、意見を頂くというものです。

## 会長

よろしく申し上げます。

他に何かご質問ございませんでしょうか。

ないようですので、公共下水道事業の概要に係る質疑はこれにて終了といたします。本日は最初の会議でもありますので、この程度に留めたいと思います。よろしいでしょうか。ありがとうございました。

本日の審議会を終了させていただきます。

ここで次回以降の審議会について事務局より説明をお願いいたします。

## 事務局

次回の審議会開催は10月4日(月曜日)午前10時からを予定しておりますのでよろしくお願い致します。議題は、先程会長からも話がありました「鎌ヶ谷市公共下水道事業江戸川左岸流域関連公共下水道の再評価についての諮問」を予定しておりますので、ご審議の程よろしくお願い致します。

本日は長い間ご審議頂きまして誠にありがとうございました。

以上で第1回目の審議会は、終了。

## 会議録署名人の署名

以上会議の経過を記録し、相違ないことを証するために次に署名する。

平成22年 9月 3日

署名人 大坊 博幸

---